

**事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表**

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		各事業所の特徴を生かして、部屋作りを行うことで環境を整えています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			児童指導員加配加算条件を満たしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		出入口は階段がありますが、室内はバリアフリーです。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			月2回の職員会議を行うなど、広く参画できる体制を設けています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回のアンケートにより評価を実施しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	評価は実施していません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内での研修の実施や諸研修へ参加を進めています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			年2回のアセスメントとモニタリング、保護者面談を設けています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			個々にアセスメントを行い適応行動の状況を把握したうえで個別療育など行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			支援開始前に当日の予定、変更等確認し、実施しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			集団療育や個別療育等個々に合った活動内容を提供し、外出支援(近くの公園、買い物)等も行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			生活のリズムを崩さないように、長時間ならではの活動や課題を設定しスケジュールを決めています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			適宜行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			利用者の状況報告、当日の役割分担を必ず確認し、共有しています。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		振り返りを行い、支援に共有できるようにしています。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々記録を行い支援の検証、改善につなげています。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリング・中間評価をする等、見直しをしています。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインの基本活動を踏まえうえて支援を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者や管理者が参画し、ミーティング等で共有することで課題の共有を行っています。
	⑮	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校・保護者様と連携を取り、確認をするようにしています。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアの必要な利用者様が在籍されていません。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	相談員を通し、情報共有できる場を設けていきたいと考えています。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			現在まで対象児童がいません。相談支援専門員を通して担当者会議を行い、情報提供を行っています。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	研修等開催される場合、積極的に参加するようにしています。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	近くの公園で活動することで、地域の子どもさんとの交流を持つようにしています。
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	安佐南事業所連絡会への参加をしています。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時、電話、面談等で話をさせて頂いたり、メールやノートで連絡をさせて頂いたりしています。

	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	随時相談支援はしていますが、保護者への直接支援は行っていません。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明させて頂いています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時、話を伺わせて頂き必要な助言と支援を行っています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者交流会(2~3ヶ月に1回)を行っています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			契約時に書類で説明させて頂いています。内容について記録し、情報の共有を行います。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			行事予定等、毎月ここあ通信を発行しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			職員全員、誓約書を記入しています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カード等、保護者様と相談させて頂きながら使用しています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在まで実施していません。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成しています。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	避難訓練は実施しています。月1回の避難訓練を目指していこうと思います。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修会に参加し、事業所内で研修を行うことで職員も周知するようにしています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束について職員も周知し、保護者には契約時に説明させて頂いています。対象児童の個別計画には記載し、同意を得ています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書がある場合、提示してもらい、対応するようにしています。現在対象児童がいません
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成し、共有しています。